

こどもむけにんちしょうクイズ かいとう と かいせつ



Q
1

にんちしょうは どんな びょうき でしょう？

- ☒ ①だんだんわすれっぽくなる あたまのびょうき
☐ ②だんだんあるけなくなる からだのびょうき

せいかいは1

みんなの あたまの中には「のう」があります。にんちしょうは のうの中で おぼえることを たんとうしている“かいば”というばしょが 小さくなることで、ものわすれがおおくなるびょうきです。かぜをひいている人はせきをしたり、あしのわるい人は つえをついていたり 目で見てわかるびょうきとちがい、にんちしょうは見た目ではわからない あたまのびょうきです。

Q
2

にんちしょうのせつめいで **正しい**のはどちらでしょう？

- ☐ ①わすれてしまったことでも がんばれば おもいだせる
☒ ②じぶんが ものわすれをしていることに 気がつかない

せいかいは2

にんちしょうの人は じぶんが ものわすれをしていることに気がつかず、わすれてしまったことは がんばっても なかなかおもいだすことができません。たとえば、わすれものをいつも さがしてばかりいたり、なんどもしている おなじはなしを はじめてするかのように したりします。

Q
3

にんちしょうのお年よりが **とくい**なのはどちらでしょう？

- ☒ ①おともだちと おはなしをする
☐ ②あたらしく はつばいされた ゲームをする

せいかいは1

にんちしょうになると、あたらしいことをおぼえたり ちょうせんしたりすることが にがてになります。人とおはなしすることや、うたをうたったり えをかいったりするなど、もともととくいなことは にんちしょうになっても うまくできることがおおいです。

Q
4

にんちしょうの人が おぼえておくのが**とくい**なのは どちらでしょう？

- ☐ ①だんだんわすれっぽくなる あたまのびょうき
☒ ②だんだんあるけなくなる からだのびょうき

せいかいは2

にんちしょうの人は「いつ」や「どこ」といった 日にちやじかん、ばしょを わすれてしまうことがよくあります。しかし、「たのしかった」「うれしかった」「かなしかった」「はらがたった」という 気もちやかんじょうは、おぼえています。にんちしょうの人でも、いっしょに「たのしかった」とかんじる おもいでを つくることができます。

Q
5

にんちしょうの人が おぼえておくのが**にがて**なのは どちらでしょう？

- ☒ ①ついさっきのこと
☐ ②ずーっとむかしのこと

せいかいは1

にんちしょうの人は すこしまえのことをわすれてしまいやすいのが とくちょうです。しかし、70さいの人がじぶんのこどものころ、およそ60年もまえ のことをとてもよくおぼえている ということがあります。にんちしょうの人は おおむかしのことを よくおぼえているから、おはなしをきいてみると いいですよ。

Q
6

にんちしょうに なりにくくするためには どんなことを するといいでしょう？

- ☐ ①すきな おかしを たくさんたべる
- ☒ ②ふだんから からだを よくうごかしたり うんどうしたりする

せいかいは2

にんちしょうにならないようにするには、うんどうをすることが いいといわれています。

からだをうごかすと あたまがよくはたらき、ふとりにくくなることで さまざまな びょうきに かかりにくくなります。

Q
7

さいきん、おじいちゃんはものわすれをすることがおおいようです。どうしたらいいでしょう？

- ☒ ①ぞくといっしょに びょういんへ そうだんにいく
- ☐ ②「またわすれてるよ」「しっかりしてよ」とちゅういしたりはげましたりして、がんばってもらう

せいかいは1

ものわすれがふえて、にんちしょうが うたがわれる ばあいには、ちかくのびょういんに そうだんしましょう。

また、ものわすれのある おじいちゃんだけでなく、かぞくもいっしょに びょういんへいくことがたいせつです。

にんちしょうは がんばっても おぼえられないので、あまりちゅういされると がっかりした気もちになります。

Q
8

おばあちゃんに きょうの日にちを 3かいも しつもんされました。どうしたらいいでしょう？

- ☒ ①きょうの日にちを やさしくおしえてあげる
- ☐ ②どうして おなじことをきくの？ とおこったり、わらったりする

せいかいは1

にんちしょうの人は「きょうの日にち」や「あしたなにををするか」などを、くりかえし きくことがあります。

これらは にんちしょうの人にとって たいせつなじょうほうで、わすれていないか しんぱいになっているのです。

おばあちゃんには これまで2かい おなじしつもんを しているきおくはないので、おこったり、ばかにしたりしないで、

はじめて しつもんされたときのように えがおで しんぱいしなくていいことを おしえてあげましょう。

Q
9

みちにまよって こまっている お年よりがいます。どうしたらいいでしょう？

- ☐ ①目があわないようにして その人をよけてあるく
- ☒ ②ちかくのおとなの人に こまっているお年よりがいることをしらせる

せいかいは2

にんちしょうの人の中には、じぶんのいえにいるのに おちつかず ソワソワしたきもちになり、そとをあるいているうちに まよってしまふことがあります。にんちしょうになると、いえのちかくでも みちにまよいやすくなり、一人では うちにかえれなくなることもあるので こえをかけてあげられるといいです。お年よりにかぎらず こまっている人を見かけたときには、ちかくのおとなの人に しらせるようにしましょう。

Q
10

おじいちゃんは ごはんをたべおえたばかりなのに「ごはんはまだ？」といいます。どうしたらいいでしょう？

- ☐ ①きこえないふりをして むしする
- ☒ ②「ごはんはまだみたいだから 先にさんぽにいこう」とさそってちがうはなしをする

せいかいは2

にんちしょうの びょうきがすすんで わるくなると ごはんをたべたはずなのに、わすれてしまい「たべていない」ということがあります。このとき むしをされたり、「さっきたべたでしょう」と言われたりしても たべたことはわすれているので、おじいちゃんは かなしいきもちになります。さんぽに出かけるなど きぶんをかえて、ごはんいがいの はなしをしましょう。たのしくおはなししているうちに、ごはんのことは わすれてしまうでしょう。

学習の方法

■まずは子供・先生ともにテストをしてもらいます。■子供達と一緒に答え合わせ、解説を行います。■正解数を競うのではなく知らなかったことを正しく知ってもらうことが本テストの狙いとなっております。認知症学習を通して病気や老い、社会的マイノリティを知ることで、子ども達が人の心に思いを馳せることができるようになることを目指します。